



異常にフレンドリーな妹の彼氏

妹と二人暮らしをしていますが、最近その妹に外国人の彼氏ができ、何かと家に入り浸って困っています。私のことは放っておいてくれればいいのに、彼の希望は「食事もテレビも三人で」。フレンドリーなお国柄らしく、「カノジョの家族も自分の家族と同じ」と言うのが彼の口癖ですが、わたしにとっては赤の他人しか思えません。（マリコ・20代・女性）

今週のお助け人

きえ りゆうしょう
帰依 龍照さん

コザ真宗寺(旧コザ本願寺)
 住職、琉球大学仏教研究会会長。
 趣味は、見た目に合わせた大型バイクと、見た目に合わない熱帯魚飼育。自分の存在そのものが、人々の癒やであれば…と日々願う。座右の言は「恩は石に刻み 怒みは水に流せ」。

そうですね！ マリコさん。あなたと彼とはずばり「赤の他人」です。妹さんと彼とが婚姻関係にあるなら話は別ですけど、まだ交際の範囲なのですから。マリコさんの気持ち（悩み）を妹さんはご存じでしょうか？それによってはアドバイスの内容も大きく変わりますが、ここでは妹さんに打ち明けていないとして考えてみましょう。

こだわれば争いの種

「食事もテレビも三人で」という彼の希望にマリコさんが精神的負担を感じるのであれば、これは深刻な問題だと思います。彼の言う「彼女の家族も、自分の家族と同じ」という発想そのものは、根本的には間違っていないでしょう。わたし自身も結婚を期に、彼女の実家の家族

を大切にしようと思ってきましたし、その努力もしてきたつもりです。他人であつた者同士が縁あつて夫婦となり、円満に生活していく上での秘けつだと思えます。つまり、彼にも一理あるわけですね。しかし、これはあくまでも婚姻関係があつての話。交際期間中の今は、彼自身の行動に行き過ぎがあるように見え、マリコさんの悩みも当然です。正義(道理)もこだわれば争いの種、という格言もあります。「食事もテレビも三人で」を必要以上に彼がこだわるのであれば、ここに大きな問題が生じてくると考えられます。せっかくの思いも、マリコさんをして「赤の他人」と言わしめる逆効果の要因となります。いつも一緒にいなくても家族を愛する方法はあるはずですよ。

距離感が違う

どうやら彼は「フレンドリーなお国柄」ではなく、フレンドリーなお人柄なのかもしれませんね。以前「愛情には物理的距離」と心理的距離「がある」とうかがったことがあります。彼には、物理的距離(実在の距離)を大切にすることを基盤があるのかもしれません。

一方、人には「心理的距離(心の距離)」「つまり「離れていても身近に思い続ける」距離感があり、時には「物理的距離」を超越することすらあります。遠距離恋愛がこれに当てはまるでしょうね。この距離感の大切さを、彼にそれとなく伝えてみてはいかがでしょうか？

まずは「わたしたち家族まで大切に思ってくれることはとてもうれししいし、感謝しています」と彼を肯定し、彼の思いを受け止めてあげましょう。

その上で「でも、それ以上にわたしがうれしいのは、あなたが妹との二人の時間を大切にし

てくれること」と伝えるのです。妹さんと彼との間が円満であれば、マリコさんとの「心理的距離」もおのずと近くなります。

わたしたち人間は、基本的に白血球と同じで、外部のもの、異質なものを排除していかうとする思考がある—という内容の本を読んだことがあります。義理の家族の愛情は、じっくりはぐくんできていくべきでしょうね。

愛すべき最小単位(妹さんとの関係)があつて初めて家族愛(マリコさん)であるという原点到に、彼自身が気付いてくれることが必要なかもしれません。マリコさんのプライベートな時間・空間を守るために…ね！人間関係は「親しき仲にも礼儀あり」。本当のフレンドリーとは、お互いが適切な距離感を保ちつつ、相手を思いやることであると結論付けましょう。マリコさん、妹さん、彼に幸せが訪れますように！

このコーナーは年齢・性別・職業の異なるアドバイザーがあなたの心の悩みに答えます。相談したい事を編集部までお送りください。



軽い足取りでやってきたかと思ったら、ひよいひよいと「特別展望台」へ。さっきまでは気ままなフーテン野郎だったのに、ちょっと高い場所から自分の縄張りを見渡すやいなや、きりりとした表情に、なったようなならないような。壺屋やちむん通りにて。(公)